

辞書における動詞項目に如何なる前置詞情報を盛り込むべきか

中西千香  
(愛知大学・院)

0. はじめに

本報告は、現代中国語における動詞と前置詞（介詞）の間に存在するコロケーションが現行辞書の中でどのように記述されているかその現状を概観し、また、どのように記述すべきかについて、中国語教学の観点から検討しようとするものである。

一般に前置詞の選択は、

- ① 動詞との結びつき（例：給～介绍, 跟～联系, 为～服务）
- ② 目的語との関係（上下関係など、例：向/给～介绍）
- ③ 動詞の文体的特徴（口語 or 書面語、例：向～报告/汇报）

などの条件が絡み合っていると考えられる<sup>①</sup>。したがって、辞書の記述にそれが反映されていれば、非母語話者である我々にとって非常に有益である。本報告では、前置詞を用いることの多い動詞を選び、各辞書の記述を比較し、使用頻度や複数の前置詞を用いる場合の相違点について述べ、辞書の動詞項目に前置詞の記述がどうあるべきかについて議論したい。

中国語にとって前置詞は、動詞の目的語としてとれない、必要な項をとるためのもので、辞書の個々の動詞の項目に、前置詞が必要な場合どの前置詞を用いるのか、複数の前置詞をとる可能性があるならばどんな違いがあるかという情報は、我々非母語話者にとって必要ではないだろうか。しかし、はたして実態はどうであろうか。以下では現状をみながら、何を満たし、何が不足なのかを検証していきたい。

1. 調査方法と調査の対象

まず、該当する動詞からより初級段階で学ぶものを選び、その動詞項目に記載されている前置詞情報を概観したい。主として、下記の日本で出版されている辞書から検討する。また、中国で出版されている非母語話者向けの辞書の記述にも目を向けてみたい。

【表1】調査対象の辞書

日本で出版されている辞書	中国で出版されている学習辞書
小学館 中日辞典（初版、第二版）	学汉语用例词典（北京语言大学出版社）
白水社 中国語辞典	商务馆学汉语词典（商务印商馆）
講談社 中日辞典（第二版）	
大修館 中日大辞典（増訂第二版）	
三省堂 クラウン中日辞典	
東方書店 中国語辞典	
小学館 プログレッシブ中国語辞典 （コンパクト版）	
朝日出版社 はじめての中国語辞典	

上記辞書を材料に、学習に必要な動詞をメインに

- 1) 前置詞との関連の記述があるか
- 2) 前置詞を用いた例文を載せているか

の2点を検証していきたい。“在”や“把”をよく取る動詞は無数に存在することから今回は対象外とし、対象を引き出す前置詞をとる動詞をメインにしたい。

<sup>①</sup> 中西 2004 で発話動詞と前置詞の関係について触れた。また、中西 2005 では前置詞“跟”と動詞の関係が、前置詞の意味拡張から結びつく動詞が変化していることを述べた。

## 2. 調査結果

### 1) 前置詞との関連の記述があるか

動詞見出し語にある前置詞情報が現行の辞書にどう記載されているか紹介しよう。例えば、『白水社』では結びつき可能な前置詞を動詞と一緒に紹介している。これは他の辞書にない、注目すべき点である。ただ、【表2】から分かるように、『白水社』で示された前置詞とだけ、その動詞が結びつくわけではない。つまり、一つだけ前置詞をピックアップして載せている場合は何らかの意図があるかもしれないが、複数使えること、複数使える場合の相違については、あまり配慮がないといえよう。

#### イ) 【『白水社』の辞書記述より】

- 【吵架】chǎo/jià 動 口げんかをする。❶ 跟别人吵了架。【求婚】qiú/hūn 動 求婚する、プロポーズする。❶ 我向她求了婚。〔‘跟’+名+〕=人どけんかした。〔‘向’+名+〕=私は彼女に求婚した。
- 【交往】jiāowǎng 動 つきあう、行き来する。❶ 我跟他～已经有十几年了。〔‘跟’+名+〕=私は彼とつきあって既に10数年になる。/ 两国的～日益频繁。〔主〕=両国の往来は日増しに盛んになっている。/ 我跟他没有什么～。〔目〕=私は彼とは別につきあいといったものはない。
- 【离婚】lí/hūn 動 離婚する。↔ 结婚。❶ 半年后就离了婚。=半年後に別れた。/ 我和他[打]～。〔‘和’+名+〕=私は彼と離婚する。/ 闹～〔目〕=離婚騒ぎを起こす。/ ～案件=離婚訴訟。/ ～登记=離婚手続き完了後戸籍簿に記入する。/ ～证=離婚証明書。

#### ロ) 【“进行”の記述、左『白水社』、右『東方書店』、下『小学館中日』】

私たちは彼を助けねばならない。◆(1) 目的語となる名詞あるいは動詞の語句は2音節以上のものでなければならない。(2) 動詞は更に目的語を伴うことがなく、動作の対象を示す語が必要な場合は‘对’を用いて導く。(3) ‘进行’は持続的で正式・厳粛な活動について用いるので、‘进行反对’(反対を行なう)や‘进行午觉’(昼寝を行なう)などとは言わない。

②目的語に立つ動詞はさらに目的語をとることはできず、介詞“对”でその目的語を“进行”の前に出す。❶对预算 yùsuàn ～审查 shěncá / 予算について審査を行う。予算を審査する。▶“～审查预算”とはいわない。❶我们对他～了帮助 bāngzhù / われわれは彼に援助をした。▶“我们～帮助他”とはいわない。

③比較的正式な、重々しい行動を表す動詞性の目的語

【进行】jìnxíng [動](持続的な活動を)する。||～研究/研究する ||～调查/調査する ||工作～得非常顺利/仕事は大変順調に進んでいる \* a) 単音節の語は目的語になれない。b) ‘进行’の目的語となる動詞の後ろにさらに目的語を置くことはできない。意味上目的語が必要な場合は介詞‘对’を用いて前に置き、‘对问题进行研究’(問題を研究する)とする c) 正式な事柄やかまこまった場合にのみ使う。‘进行休整’(軍隊などで休息整備する)‘进行谈判’(折衝する)など。▶❶‘做’

#### ホ) 【“离婚”の記述『学汉语』】

【离婚】lí hūn 〔动短〕  
按照法定手续解除婚姻关系。(divorce)常做谓语、定语，中间可插入成分。

例句 那对夫妻因感情不和离了婚。|他离过两次婚。|最近的离婚率有所上升。|我那离了婚的朋友最近复婚了。

▶“离婚”做谓语不能带宾语。如：  
\*小王离婚妻子了。(应为“小王跟妻子离婚了”)

#### ハ) 【“说”の記述、『東方書店』】

【说】shuō ❶[動]話す、言う:話相手は必ず‘跟’、‘和’、‘给’などの前置詞で前に出す。||～话/話す ||～英语/英語を話す ||有什么事，尽管跟我～/何かあるなら、遠慮なく私に言って下さい

【问好】wèn hǎo 〔动短〕  
询问安好，表示关切。(send one's regards to; say hello to)常做谓语，中间可插入词语。多与“向、代、替”等构成的介词短语配合。

例句 请向我的朋友们问好。|代我们问老师好。|替我问伯父、伯母

#### ニ) 【“问好”の記述『学汉语』】

#### ヘ) 【“借”の記述『小学館中日』】

【借】jiè 画10 || ❶1 借りる。▶二重目的語をとったり、借りる先を介詞“跟gēn”“向xiàng”などで前に出したりすることができる。❶我～了他一本書/彼に本を1冊借りた。❶我跟她～了一本笔记本儿/私は彼女にノートを借りた。❶向銀行 yínháng ～钱/銀行から金を借りる。❶自行车让 ràng 小陈～走了/自転車は陳さんに借りていかれてしまった。

#### ト) 【“见面”の記述『小学館中日』】

【见面】jiàn/miàn [见面] 対面する。顔を合わせる。▶「Aと会う」は“和[跟]A见面”といい、“×见面A”とはいえない。❶一～,我们就成了朋友/初対面のときからわれわれはすっかり友達になってしまった。❶我和他见了两次面/私は彼と2度会った。❶我没跟他见过面/彼とは会ったことがない。

## 2) 前置詞を用いた例文を載せているか<sup>②</sup>

次に、動詞見出し語の例文にあらわれる前置詞をみる。もっとも、動詞見出し語にまず必要な情報は、「動詞が如何なる目的語をとるか」である。これは、できるだけ典型的なものから非母語話者にわかりにくいものまで考慮してのせてほしい。次に、動詞の目的語にとれない場合に、前置詞の登場となる。上でみたように、前置詞としてどれを用いるか、目的語として取れない場合、前置詞を用いなければならないという説明がある辞書は決して多いとはいえない。

【表2】からは、辞書の動詞項目に前置詞を用いる例文をどれくらい入れているかが分かる。

【表2】各辞書の動詞項目の例文の前置詞使用状況

動詞	小学館中日	白水社	講談社	東方	大修館	ろ	プロ	朝日	学汉语	商务
说	跟●	用, 给, 把	对	跟, 和, 给, 把	跟		跟			
谈	跟	跟, 把					跟	跟	跟	跟
讲		跟, 给, 把		对, 跟, 把	向				跟, 给	
说明	把●	对	向	把			把	向		给, 向
讲解	把, 给	向	给						给	给
解释	把, 向, (对)	向, 把						向	向, 给, 把	
介绍	给	向, 给, 把	给	给	向		给		向, 给, 把	
服务	为, (在)	为	为	为	在, 为	为	在	为	为	为
打招呼	给, 跟	向, 给, 跟	跟	跟, 给	给	向	跟	跟	跟, 和	×
开玩笑	跟●	跟	跟	拿, 跟	跟, 拿	跟	跟	跟	和	跟
生气	跟●	跟, 为								跟
求婚	向	向	向	向		向		×	×	向
帮忙	给	给		给	给		给			给
请假	替●								跟	向
问好	向	向	向	向	替	向		向	向, 代, 替	向
请教	向	向	向	向	向	向		向	向	向
请示	向	向	向	向				向		向
借	向●, 跟	向, 从	跟, 向	跟, 从	向	从	跟	跟	向	从, 向
见面	跟	跟	跟	跟			和	和	和, 跟	跟
吵架		跟	和					跟	跟	
联系	与●, 跟●	跟, 和		跟	同, 和				[找]	[找]
交换		把		用						跟
交往	和●	跟	跟			和		跟	和	
结婚	跟	跟		跟			跟		和	跟
离婚		和		跟					跟	跟
聊天儿										和
商量	和, (跟)	和, 把	跟	跟, 和		跟	跟	和	跟	跟, 和
进行	对	对		对	在		对	对	就	
加以	对●	对于, 把	对	对	在			×	对	

※空欄は前置詞を用いた例文なし、×は語項目なし。“把”を用いる場合、動詞には補語を伴っている(加以は除く)。

『小学館』の●は二版で追加されたもの。『小学館』の( )は二版でなくなったもの。[找]は動詞だが、前置詞の位置にでてくることが多いので、参考に載せておいた。

※明らかな連詞用法は載せていない。

② 山崎 2005 でも学習辞書に前置詞(跟, 给)が必要な動詞項目に前置詞を伴う例文があるか検証している。

## この表からみえること

- 辞書別で見れば、前置詞に関心が深いものとそうでないものがある。
- ヒトを対象にとる場合の前置詞は、意識して例文をだしていても、辞書によって、採用する前置詞が異なる。例) 発話動詞
- 大半の辞書で同じ前置詞が出ている場合はそれが典型的な前置詞だということが分かる。例) 相互動詞、请示、请教、问好、求婚など
- 決まり文句的なものに関してはそろって同じ前置詞を採用した例文がでてくる。例) 服务：为人民~/为顾客~ (小) /我在商业部门~ (プロ) /你在哪个机关~? (大修)
- 相互動詞はかならず“跟(和)”で対象を引き出すので、辞書の記述には前置詞があってもいいところだが必ずしもそうではない。
- 複数の前置詞が使える場合の違いに関する断りは乏しい。
- 日本で出版されている辞書について言うと、ある程度動詞項目に前置詞の説明はしているがすべてではない。
- 今回調べた中国の辞書は、みな留学生向けの学習目的の辞書である。しかし、そのわりには前置詞への関心は思いのほか薄い。等々

## 3. ほしい辞書の記述とは(必要な情報とは)

### ■前置詞の側から

今回は、前置詞自身の記述について触れなかったが、動詞との関連で前置詞が如何なる働きをするのか、詳しい説明が前置詞になされることが必要ではないか。前置詞がどのような動詞と組み合わせるのかについては前置詞の見出し部分であまり示されていない。今後編まれる辞書には少しでもそれらが示されることを期待する。

### ■動詞の側から

動詞と前置詞の関係がどう辞書で示されているかは上で述べたとおりである。動詞項目に前置詞情報が記される可能性、その必要があるかどうか、ポイントになる点は以下の3点である。

- ① 目的語に対象をとれない動詞やVO構造の語が対象を引き出す際に前置詞が必要になるが、そのような語に前置詞を用いた例文が必要かどうか。(例：我跟他见面。/我跟她说……)
- ② 動詞の後ろに目的語を伴えるにもかかわらず、前置詞によって前置した場合の例文が必要かどうか。(例：我请教你一下。/我向你请教一下。)
- ③ 後ろに目的語をとれる動詞が、ある制限の中でとれない場合の前置詞を伴う例文が必要かどうか。(例：她对这个问题研究得还不够。)

辞書に必要なかどうかは、使用頻度、イディオム化しているかどうかによるだろう。

## 4. まとめ

今回は動詞から前置詞とのかかわりを見てきた。学習者は、中国語を学ぶ上で、動詞にとっての前置詞の役割を知るとともに、一方で前置詞自身のルールを理解する必要がある。母語話者は無意識にその場に応じた前置詞を選べるが、非母語話者は当然そうではない。学習の効率から考えても、前置詞自身の機能、そして動詞とのかかわりを把握していることは優先的事項でなくとも、学習の段階で必要になってくるはずである。どこまで載せることが妥当であるかはさておき、私たちが使用する辞書にはこれらが分かるように示される必要があるだろう。

### 【参考文献】

- 中西千香 2004 「発話の対象を引き出す前置詞(介詞)について」『中国語教育』第2号 PP34-53  
中西千香 2005 「“跟”の意味拡張について-結びつく動詞を通して」『中国語学』第252号 PP210-228  
山崎直樹 2005 「入門者向け学習辞典における例文の選択-文型を理解させるための例文という観点から」『辞書のチカラ』好文出版 PP133-148